(単位:円)

(資産の部)

流動資産	787,650,498
流 動 資 産 現金・預金	315,651,724
受取手形	137,483,163
電子記録債権	51,600,664
売掛金 売掛金	103,354,168
商品	0
製品	84,206,157
仕掛品	28,960,454
原材料	52,406,758
貯蔵品	12,614,774
前払費用	0
未収入金	780,157
未収還付法人税等	0
立替金	0
仮払金	507
仮払税金	0
消費税予納額	2 022 520
前払金 流動資産その他	2,933,530
派動員産での他 繰延税金資産(流動)	0
資倒引当金(流動)	2,341,558
固定資産	384,349,184
有形固定資産	342,009,139
建物	26,680,350
構築物	10,502,599
機械及び装置	112,652,931
車輌運搬具	1,095,108
工具、器具及び備品	2,137,862
土地	175,577,740
リース資産	13,362,549
建設仮勘定	740.004
無形固定資産	740,984
ソフトウエア	664,584
電話加入権 投資その他の資産	76,400 41,599,061
投資をの他の資産 投資有価証券	13,731,452
出資金	505,000
破産更正債権	0
長期前払費用	0
保証金	0
敷金	0
	15,710
投資等その他	0
繰延税金資産(固定)	27,346,899
貸倒引当金(固定)	0
資 産 合 計	1,171,999,682

Page: 1/2

(単位:円)

(負 債 の 部)	
流動負債	120,482,154
金柱買	53,122,506
短期借入金	0
リース債務	3,049,895
リース消費税未払金	253,656
未払金	6,007,347
未払費用	12,601,583
未払法人税等	678,900
前受金	0
預り金	0
資産除去債務(流動)	0 115 070
賞与引当金 役員賞与引当金	22,115,978
投具見つり日本 設備未払金	569,478 291,600
割賦未払金	15,172,011
未払配当金	0,172,011
未払消費税	6,619,200
仮受金	0
その他流動負債	0
繰延税金負債(流動)	0
固定負債	108,163,219
長期借入金	0
リース債務(固定)	10,446,947
リース消費税未払金(固定)	851,836
長期繰延税金負債	0
資産除去債務 (固定)	0
退職給付引当金	56,492,150
役員退職慰労引当金	3,170,000
長期未払金	07, 202, 200
長期割賦未払金 環境対策引当金	37,202,286
^{現現対策可言並} その他の固定負債	0
ての他の回定兵順	0
負債合計	228,645,373
(純 資 産 の 部)	
株・主・資・本	939,162,675
(本)	20,000,000
資本剰余金	20,000,000
資本準備金	0
利益剰余金	919,162,675
利益準備金	5,000,000
	844,000,000
特別償却準備金	0
繰越利益剰余金	70,162,675
評価換算差額等	4,191,634
有価証券評価差額金	4,191,634

純 資 産 合 計

負債及び純資産合計

Page: 2/2

943,354,309

1,171,999,682

個 別 注 記 表

自 平成 30 年 10 月 1 日 至 令和 1 年 9 月 30 日

株式会社 大塚工場

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1)資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定)

- ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - 商 品 個別法による原価法(貸借対照表価格は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法より算定)に よっております。
 - 製 品 売価還元原価法による原価法(貸借対照表価格は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法より 算定)によっております。
 - 仕掛品 売価還元原価法による原価法(貸借対照表価格は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法より 算定)によっております。
 - 材 料 最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価格は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法より 算定)によっております。
 - 貯 蔵 品 最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価格は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法より 算定)によっております。
- (2)固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産 法人税法の規定による定額法を採用しております。
 - (リース資産を除く)
 - ② 無形固定資産 法人税法の規定による定額法を採用しております。 (リース資産を除く)
 - ③ リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。なお、所有権移転 外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引に ついては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (3)引当金の計上基準
 - ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による繰入限度相当額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。

③ 役員賞与引当金

役員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

⑤ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金に備えるため、内規に基づく期末要支給額により計上しております。

(4)収益及び費用の計上基準

収益は実現主義により、費用は発生主義により処理しております。

(5)消費税の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

2. その他

当期純損益金額

26,191,553 円